

第11週の発生動向(2006/3/13~2006/3/19)

1. インフルエンザは、上十三保健所管内で引き続き**注意報**が出されています。
2. 伝染性紅斑は、弘前保健所管内で引き続き**警報**が出されています。
3. 流行性耳下腺炎は、むつ保健所管内で新たに、五所川原保健所管内で引き続き**注意報**が出されています。

第11週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ	51	3.64	36	2.40	17	1.21	23	3.29	123	13.67	31	5.17	281	4.32	-83
(60) 咽頭結膜熱			4	0.44							1	0.25	5	0.12	2
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	1.56	16	1.78	14	1.56	1	0.20	4	0.67			49	1.17	-7
(62) 感染性胃腸炎	68	7.56	58	6.44	19	2.11	5	1.00	43	7.17	26	6.50	219	5.21	-15
(63) 水痘	17	1.89	4	0.44	10	1.11	1	0.20	6	1.00	7	1.75	45	1.07	-16
(64) 手足口病	1	0.11			2	0.22					2	0.50	5	0.12	3
(65) 伝染性紅斑	6	0.67	24	2.67	5	0.56	8	1.60	11	1.83	4	1.00	58	1.38	16
(66) 突発性発しん	6	0.67	5	0.56	5	0.56	1	0.20	5	0.83	3	0.75	25	0.60	1
(67) 百日咳															0
(68) 風しん					1	0.11							1	0.02	1
(69) ヘルパンギーナ															-1
(70) 麻しん(成人を除く)															0
(71) 流行性耳下腺炎	7	0.78	7	0.78	6	0.67	9	1.80	19	3.17	14	3.50	62	1.48	8
(73) 急性出血性結膜炎															0
(74) 流行性角結膜炎	1	0.50					1	1.00	2	1.00			4	0.36	3

保健所名	定点数				
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹
青森	14	9	5	2	1
弘前	15	9	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
合計	65	42	23	11	6

は警報     
  は注意報     
 「空欄」: 患者発生数0

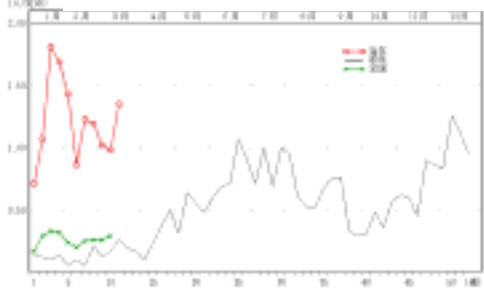
表 以外の感染症法対象疾患 (18年計には、今回届出された人数を含む)

- (59) RSウイルス感染症(五類定点把握疾患) 弘前保健所管内: 3人 五所川原保健所管内: 1人 (18年計 69人)  
 (82) マイコプラズマ肺炎(五類定点把握疾患) 八戸保健所管内: 5人 (18年計 46人)

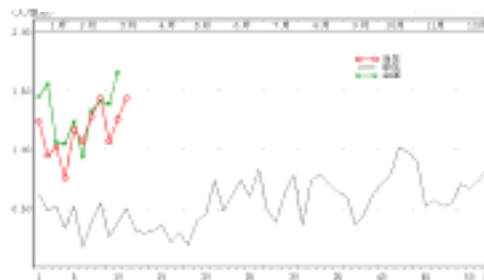
感染症の窓

伝染性紅斑・流行性耳下腺炎

定点当たり伝染性紅斑患者数年次比較



定点当たり流行性耳下腺炎患者数年次比較

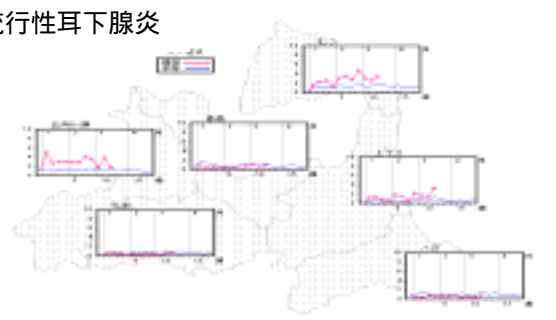


保健所管内別患者報告数(人/定点)

伝染性紅斑



流行性耳下腺炎



本県での伝染性紅斑・流行性耳下腺炎の定点当たりの患者数は、昨年と比較し、多い状態で推移していますので今後の動向に注意が必要です。